



京都教育大学 (京都府)

歴史豊かな国際都市・京都で日本と世界の教育を学ぶ

◇大学紹介

①大学の概要

京都教育大学は、1876年（明治9）年に創設された京都府師範学校を受け継ぎ、148年の歴史と伝統を有しています。

本学は、教員養成単科大学ですが、学部には、教育学、国語、社会、理科、美術、音楽、体育をはじめ、13の専攻がある「教育の総合大学」です。大学院としては、京都の10の大学が連合し資質の高い教師を育てる「連合教職実践研究科」が設置されています。

京都教育大学は京都市の南部に位置しています。京都は日本を代表する古都で、世界遺産に選ばれた多くの文化財、豊かな精神文化を有する街です。また、現代的な京都駅ビルの建築やマンガミュージアムも有名です。古い歴史と新しい文化がともに体験できる街だと言えます。



キャンパス内は自然豊かで、春の桜はとても美しいです。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2024年度：18名

2023年度：23名

2022年度：17名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2024年度：0名

2023年度：4名

2022年度：4名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

一人一人の希望に応じたきめの細かい指導を行います。研修や生活支援をしてくれる日本人のチューターとの交流も活発です。

②受入定員 10名

③奨学金支給期間 2025年10月～2027年3月

④コースの修了要件

以下の条件を満たした場合、修了証明書が授与されます。

・大学の開講する正規科目又は留学生用科目を週10時間以上受講する。

・指導教員の指導を受けて学校教育に関する研究を実施し、その成果を報告書としてまとめ論集において公表する（使用言語は日本語もしくは英語）



本学は伏見稲荷大社の近くにあります。学生主催のお月見会の様子。

⑤研修コースの概要

【1年半コース】

研修に十分な日本語能力がある場合は、日本語研修コースに参加せず、本学で1年半の専門教育を受けます。本学にも日本語授業があり、日本語を学習することができます。

【1年コース】

指定機関で半年間の日本語研修コースを受けた後、本学で1年間の専門教育を受けます。

なお、本学にも日本語授業があり、日本語を続けて学習することができます。

●日本語研修コースについて

京都大学で半年間の日本語研修コースを受けます。

●専門教育

希望する研究テーマについて指導教員の指導を受けながら論文を作成します。許可されれば、一般の授業、演習等への参加も可能です。

●見学、地域交流等

日本人学生と年1回の実地見学研修に行きます。また、京都市国際交流協会主催の国際理解プログラムPICNIKに参加すると、地域の学校を訪問して、自分の国の紹介を行いながら、子ども達と交流することができます。



国際交流実地見学研修（滋賀県）にて

◇修了生へのフォローアップ

研修終了後も指導教員がメールで相談に応じています。また、修了生同士はSNSで交流を続けています。

◇宿 舎

来日当初は原則として向島学生センターに入居します。

○宿舎及び宿舍（2024年10月現在）

- ・単身用 （32,000 円 / 月）
- ・世帯用 （67,000 円 / 月）

入居時に保証金として家賃の1ヶ月分が必要です。これは原則、帰国時に返金されます。また、契約時に保証会社との契約が必要です。（約15,000円/年）。

○宿舎設備・備品

各居室に冷暖房設備、給湯設備、バス・トイレ、カーテン、家具類が備え付けられています。寝具は必要に応じてレンタル出来ます。（約15,000円/年）

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

近くにショッピング街、病院、公園、図書館等、があります。電車で大学まで約30分、京都の中心まで約40分です。日本語研修終了後、空きがある場合は、本学の国際交流会館に入居することができます。大学まで徒歩15分、京都市の中心まで約30分で、近くにスーパーマーケットがあり、便利な環境です。



キャンパス内のフウノキの紅葉

◇問合せ先

<担当部署>

京都教育大学学生課学生支援グループ

住所： 〒612-8522
京都府京都市伏見区深草藤森町1番地

TEL： +81-75-644-8159（直通）
FAX： +81-75-644-8169
Email： intel@kyokyo-u.ac.jp

<ウェブサイト>

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/student/ehp/to-this/ttp/post-1.html>

大学名： 京都教育大学（大学番号28）

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院連合教職実践研究科 教科研究開発高度化系							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
人間発達探究プログラム								
28001	田爪 宏二 教授	htazume@kyokyo-u.ac.jp	発達心理学 教育心理学	1. 認知発達と教育的支援に関する心理学的研究 2. 認知的情報処理のメカニズムとその発達に関する心理学的研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。（過去5年間の受入実績：コスタリカ1、インドネシア1）
28002	伊藤 駿 講師	sito@kyokyo-u.ac.jp	特別支援教育 インクルーシブ教育	特別なニーズを有する子どもへの教育および支援	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☒ その他（特別支援学校教員）	日本語 または英語	2人	英語での指導も可能だが、可能な限り日本語でのコミュニケーションが取れること。
言語・文化プログラム								
28003	天野 知幸 教授	amano@kyokyo-u.ac.jp	日本文学	1. 日本近現代文学の研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28004	谷口 匡 教授	tadashi@kyokyo-u.ac.jp	日本漢文学	1. 日本漢詩文の研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28005	浜田 麻里 教授	hamadam@kyokyo-u.ac.jp	日本語教育	1. 第2言語としての日本語の教育の内容と方法に関する研究 2. 異文化接触場面における諸現象に関する研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語 または英語	1人	1年以上の日本語教育実践又は外国語教育指導の経験を有すること。 日本語で研究指導が受けられる程度であること、もしくはTOEFL 61点(iBT)以上に相当する英語運用力を有すること。（過去5年間の受入実績：タイ2）
28006	西本 有逸 教授	yuitsu@kyokyo-u.ac.jp	英語教育学	1. 外国語あるいは第二言語としての英語教育 2. ヴィゴツキーの文化歴史的理論 3. バフテンの対話原理	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語 または英語	2人	受入分野と同じ専門分野であること。 日本語で研究指導が受けられる程度であること、又はTOEFL 79～80点(iBT)以上であること。 （過去5年間の受入実績：韓国3、ラトビア1）
28007	オーバマイヤー アンド リュー 准教授	andrew@kyokyo-u.ac.jp	英語教育学 言語教育	1. Teaching English as a Foreign Language 2. Vocabulary Learning 3. Positive Psychology in Foreign Language Learning	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	英語	1人	(1) 外国語としての英語教育に関連する専攻・研究分野であること。(2) 大学の授業に日本語で参加できる程度の語学力を有すること。(3) iBT、TOEFL、IELTS等の能力試験で80点程度の英語力を有すること。（過去5年間の受入実績：オマーン1、メキシコ1、コロンビア1、ジンバブエ1）
28008	染谷 藤重 准教授	fsomeya@kyokyo-u.ac.jp	英語教育学 学習心理学	1. （小学校における）英語教育 2. 英語または外国語の動機づけ研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語 または英語	1人	研究テーマが同じであること。TOEFL 75点(iBT)以上であること。 （過去5年間の受入実績：マレーシア1）
公共・文化プログラム								
28009	斎藤 恵太 准教授	saito@kyokyo-u.ac.jp	西洋史学	1. ヨーロッパの歴史に関する研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語、 英語、 ドイツ語	1人	受入分野と同じ専門分野であること。
28010	中村 翼 准教授	ntsubasa@kyokyo-u.ac.jp	日本史	1. 9～15世紀の東アジア海域史 2. 日本の歴史（とくに前近代）	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他（ ）	日本語	1人	受入分野と同じ専門分野であること。 日本語で研究指導が受けられる程度であること。

28011	荻野 雄 教授	ogino@kyokyo-u. ac. jp	政治学	1. 政治思想または思想史に関する研究 2. 研究テーマに関する専門書の講読	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28012	石川 誠 教授	ishikawa@kyokyo-u. ac. jp	経済学	1. 環境経済・環境政策に関する研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	受入分野と同じ専門分野であること。 日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28013	土屋 雄一郎 教授	yuichiro@kyokyo-u.ac.jp	社会学	1. 環境社会学・地域社会学に関する研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	受入分野と同じ専門科目であること 日本語で研究指導が受けられる程度
28014	小栗 優貴 講師	oguri@kyokyo-u.ac.jp	社会科教育学	1. 社会科教育に関する研究 2. シティズンシップ教育に関する研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	受入分野と同じ専門科目であること 日本語で研究指導が受けられる程度
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入 可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
数理自然・技術プログラム								
28015	黒田 恭史 教授	ykuroda@kyokyo-u. ac. jp	数学教育	1. 数学教育学の国際比較研究 2. 脳科学と教育学の学際的研究	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度である (過去5年間の受入実績：韓国3)
28016	水上 雅昭 講師	mmizu@kyokyo-u. ac. jp	解析学	1. 関数解析、偏微分方程式	☐ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	受入分野と同じ専門分野であること。
28017	谷口 和成 教授	guchi@kyokyo-u. ac. jp	物理学 理科教育	1. アクティブ・ラーニングによる科学教育および物理教育 2. 探求活動	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28018	田中 里志 教授	stanaka@kyokyo-u. ac. jp	地質学 理科教育	1. 日本の地質の研究・観察 2. 日本の地学教育について理解を深める	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28019	南山 泰宏 教授	yminami@kyokyo-u. ac. jp	園芸学	1. 農業教育 2. 野菜園芸学	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28020	多田 知正 教授	htada@kyokyo-u. ac. jp	情報学	1. 情報教育 2. 教育へのICT活用	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28021	中峯 浩 准教授	nakamine@kyokyo-u. ac. jp	電気	1. 電気に関する教材作成	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。
28022	伊藤 伸一 准教授	itoh@kyokyo-u. ac. jp	情報学	1. Computational Physics	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語 または英語	1人	研究テーマが同じであること。 日本語で研究指導が受けられる程度であること、又は TOEFL 61点(iBT)以上であること。
28023	赤井 淳嗣 講師	akai@kyokyo-u. ac. jp	機械	1. 機械に関する教材作成	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他 ()	日本語	1人	日本語で研究指導が受けられる程度であること。

